

チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

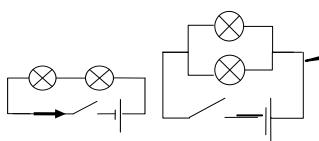
単元	年組番
2年 3電流とその利用	氏名

回路とは

電気が流れる道すじを**回路**という。回路を流れる電流は+極から-極の向きに流れると決められている。

- 直列回路** 電流の流れる道すじが一つの輪になっているような回路。
- 並列回路** 電流の流れる道すじが途中で分かれているような回路。

問い合わせ) 並列回路は回路A, Bどちらか。



回路A

回路B

答えB

◎回路図

略した記号をつかい、回路を分かりやすく表したもの。

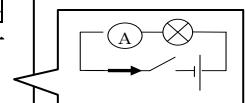
	電気用図記号
電池、電源	+極 -極
電球	(X)
スイッチ	— / —
抵抗	R ₁
電流計	(A) 直列つなぎ
電圧計	(V) 並列つなぎ

電流と電圧

電流 回路を流れる電気そのもの。

単位はアンペア (A), ミリアンペア (mA) で表す。**1 A=1000mA**
回路図のなかでの電流を示す記号は I₁, I₂, I₃…のように I の右下に小さい文字をつけて表す。

◎電流計は、電気そのものの量をはかるので、回路のはかろうとする部分に**直列**でつなぐ。

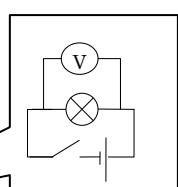


電圧 電流を流すはたらきの大小を表す量。

単位はボルト (V) で表す。

回路図のなかでの電圧を示す記号は V₁, V₂, V₃…のように V の右下に小さい文字をつけて表す。

◎電圧計は、回路のはかろうとする部分に**並列**でつなぐ。



電圧は、電流が流れるための、いわば原動力のようなもの。

電圧が大きければ、電流は大きくなり、電球は明るく輝く。

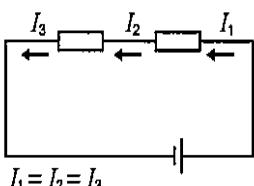
チャレンジシート② きほん

学習日 年 月 日

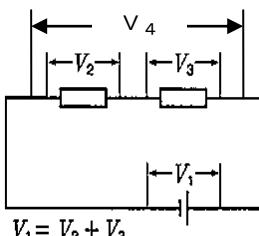
単元	年組番	
2年 3電流とその利用	氏名	問

電流と電圧

直列回路



$$I_1 = I_2 = I_3$$



$$V_1 = V_2 + V_3$$

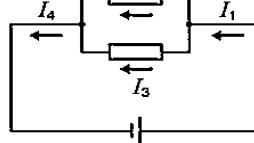
○電流はどの部分でも全て等しい。

$$I_1 = I_2 = I_3$$

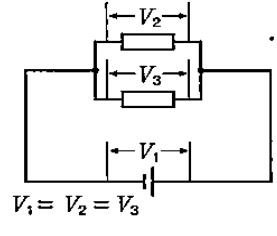
○各部分の電圧の和は電源の電圧に等しい。 $V_1 = V_2 + V_3 = V_4$

◎乾電池を直列につなぐと電圧は大きくなる。

並列回路



$$I_1 = I_2 + I_3 + I_4$$



$$V_1 = V_2 = V_3$$

○電流はどの部分でも全て等しい。

$$I_1 = I_2 + I_3 = I_4$$

○各部分の電圧は電源の電圧に全て等しい。

$$V_1 = V_2 = V_3 = V_4$$

◎乾電池を並列につなぐと電圧は変化しないが長持ちする。

オームの法則と抵抗

電気抵抗（抵抗）

電流の流れにくさをいう。この値が大きいほど電流は流れにくい。単位はオーム (Ω) で表す。

1Vのとき 1A 流れた場合 1Ω 。記号は $R_1, R_2, R_3 \dots$ のように R の右下に小さな文字をつけたり、図2のように抵抗A, Bで回路図に表したりする。

オームの法則

電熱線や抵抗に電圧をかけたとき、流れる電流の大きさは電圧に比例する。図1のグラフよりBの方がAよりも抵抗が大きいことがわかる。

$$\text{抵抗 } R = \text{電圧 } V \div \text{電流 } I$$

$$\text{電流 } I = \text{電圧 } V \div \text{抵抗 } R$$

$$\text{電圧 } V = \text{抵抗 } R \times \text{電流 } I$$

全体の抵抗

直列回路では、各抵抗の和。 $R = R_1 + R_2$

並列回路では、回路全体の電流と、電源の電圧を求め、オームの法則から求める。

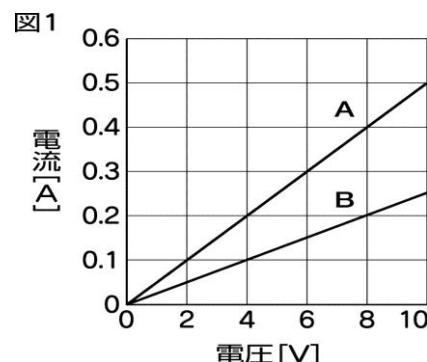
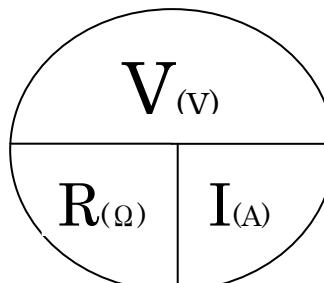
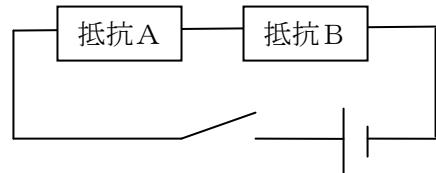


図2



【問】オームの法則を使って次の①～③を求めよう！

①抵抗 A の大きさは何 Ω か。

$$(\quad \Omega)$$

②抵抗 B の大きさを何 Ω か。

$$(\quad \Omega)$$

③図2の全抵抗は何 Ω か。

$$(\quad \Omega)$$

チャレンジシート③ ジャンプ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	
2年 3電流とその利用	氏名	16問

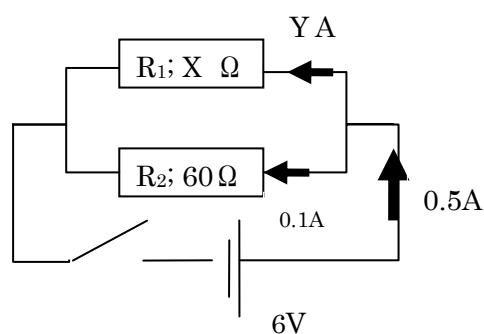
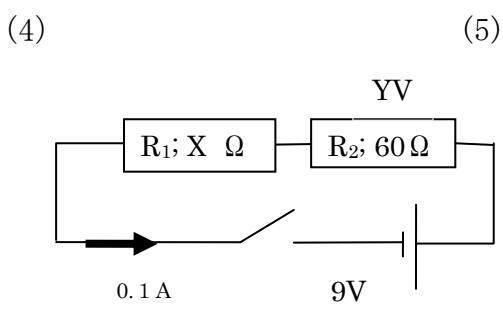
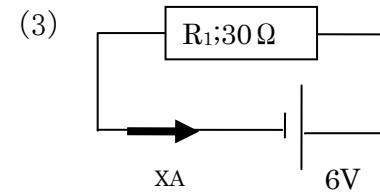
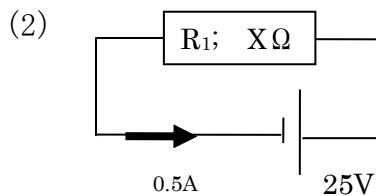
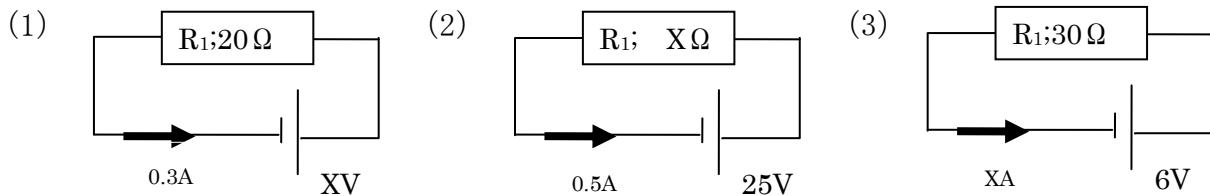
1 オームの法則を使って、計算の練習をしてみよう

- (1) 抵抗が 6Ω の電熱線に $2A$ の電流を流すとき、電圧は何 V か。
- (2) 抵抗が 30Ω の電熱線に $0.2A$ の電流を流すとき、電圧は何 V か。
- (3) 抵抗が 20Ω の電熱線に $250mA$ の電流を流すとき、電圧は何 V か。
- (4) 抵抗が 10Ω の電熱線に $6V$ の電圧をかけると、何 A の電流が流れるか。
- (5) 抵抗が 30Ω の電熱線に $12V$ の電圧をかけると、何 A の電流が流れるか。
- (6) 抵抗が 20Ω の電熱線に $3.0V$ の電圧をかけると、何 mA の電流が流れるか。
- (7) ストーブに $100V$ の電圧をかけると、 $5A$ の電流が流れた。ストーブの抵抗は何 Ω か。
- (8) 電熱線に $6V$ の電圧をかけると、 $0.3A$ の電流が流れる。この電熱線の抵抗は何 Ω か。
- (9) 電熱線に $3V$ の電圧をかけると、 $600mA$ の電流が流れる。この電熱線の抵抗は何 Ω か。

単位に気をつけて!!
mA を A に直してから計算しよう。

(1)		(2)		(3)		(4)		(5)	
(6)		(7)		(8)		(9)			

2 次の X, Y の値を求めよう。



(1)		(2)		(3)	
(4)	$X;$	$Y;$		(5)	$X;$ $Y;$